

みんなで上多度地域のまちづくりを考えよう！

まちづくり計画の策定に向けて

第3回 検討会議

発行日：平成27年9月／発行：上多度地域自治町民会議

上多度地域まちづくり 第3回検討会議を開催しました！

第3回検討会議を8月21日（金）に上多度公民館で開催しました。

今回の検討会議には、上多度地域自治町民会議の役員、理事、専門委員の計42名が参加し、「まちづくり計画を考えよう！」をテーマに、これまでの検討会議でまとめた「上多度地域 まちづくり計画（案）」の内容の確認を行うとともに、重点的に取り組むプロジェクトについて、総務部会、健康・福祉部会、文化・教育・商工部会、安心・安全・環境部会の4つの部会に分かれて考えました。



上多度地域 まちづくり計画（案）！

これまでの検討会議と昨年実施したアンケート調査結果を踏まえ、事務局で「上多度地域まちづくり計画（案）」を作りました。

このまちづくり計画（案）は、地域に住む方々が、地域の課題解決や誰もが住みやすい地域にしていくなめに取り組む活動などをまとめたものです。

現在は、まだまだ「たたき台」であり、今後、具体的に活動できる内容となるように議論を重ねて改めていく予定です。

上多度地域まちづくり計画（案）

将来像

三世代が楽しく暮らせる住みやすいまち

地域づくりの基本方針

上多度地域の課題から、次の4つの基本方針を地域づくりの目標とします。

基本方針1

地域資源を生かした魅力と活力のある地域づくり

- ・豊かな自然環境や歴史・文化、農林産物などを守り、育みながら魅力と活力のある地域を目指します。

基本方針2

多世代が交流し、健康で暮らせる地域づくり

- ・子どもからお年寄りまでが交流し、スポーツや健康増進活動に取り組み健康に暮らせる地域を目指します。

基本方針3

子どもが育ち、若者が住み続けられる地域づくり

- ・子育てしやすい環境が整い、若者が住みたくなる家、仕事が確保された住み続けられる地域を目指します。

基本方針4

支え合い、助け合える安心・安全な地域づくり

- ・防犯活動、交通安全活動、防災活動など、地域で支え合い、助け合える安心・安全な地域を目指します。

地域づくりの施策（活動案）

基本方針1 地域資源を生かした魅力と活力のある地域づくり

施策1-1 山林・河川などの自然資源の保全・活用

山林、河川等は、上多度地域の大切な資源ですが、担い手の不足もあり、手入れができずに荒廃しつつあります。

そこで、住民の協働や外部の支援を活用しながら山林の保全活動等に取り組むとともに、河川の環境保全や景観づくりに取り組みます。

施策1-2 有害鳥獣対策の強化

シカ、イノシシ、カラスなどによる鳥獣害が深刻な状況であり、その被害は拡大しています。そのため、営農意欲も減退し、耕作放棄地に拍車をかけています。また、有害鳥獣の捕獲や猟師の高齢化など、捕獲できる人も減少しています。

そこで、住民が協働で防護柵の設置、対策情報の共有化など被害防止対策に取り組むとともに、狩猟免許取得者の育成など、捕獲・駆除体制を強化するなど、地域ぐるみで鳥獣害対策に取り組めます。

施策1-3 耕作放棄地等を活用した観光・交流の推進

多くの来訪者が訪れる養老公園や養老の滝などの集客力を生かし、都会の人と住民との交流の機会を提供し、魅力と活力ある地域をつくるため、耕作放棄地等を使った交流活動に取り組めます。

基本方針2 多世代が交流し、健康で暮らせる地域づくり

施策2-1 高齢者の見守り活動の推進

人口減少と高齢化が進む中、独居老人や高齢夫婦のみ世帯も増えています。これらの高齢者は、外出する機会や住民とふれあう機会が少なくなっています。また、足腰が悪くなったり、車を運転できなくなったり、悪徳商法や振り込み詐欺の被害にあうなど、生活に困る高齢者が、今後は増えていく可能性があり、地域での高齢者の見守り活動は重要になってきます。

そこで、地域住民、団体などが協力しながら、高齢者の安否確認や見守り活動、相談活動などを実施するなど、高齢者世帯をみんなで支える活動に取り組めます。

施策2-2 健康づくりの推進

住民が健康であり続けるために、筋肉を維持するための軽スポーツ活動や頭を活性化させる活動などを行うっていくことが重要です。

そこで、三世代交流も兼ねながら地域で一緒になって健康増進活動に取り組めます。

施策2-3 高齢者の知恵や技を生かした活躍の場づくりの推進

時間と知恵・技を持つ元気な高齢者等が増えていることから、これら元気な高齢者の健康を維持するためには生きがい、やりがいを持てるようにすることが必要です。

そこで、高齢者の生きがい、やりがいの持てる活躍の機会や場を提供する活動に取り組めます。

基本方針3 子どもが育ち、若者が住み続けられる地域づくり

施策3-1 子育て環境の充実

若者の定住を促進するためには、子育てしやすい環境を充実することが必要です。

そのため、子どもは上多度の宝として、地域全体で協力しながら育てていける仕組みを整えるとともに、子育て世代の親子が共に集い、交流し、悩みを共有できる場をつくるなど、安心して子育てができる地域づくりに取り組みます。

施策3-2 地域でのふるさと教育の充実

上多度に愛着と誇りを持つ子どもを育てるには、地域ぐるみの取組みが大切です。

そのため、学校活動などにおいて地域が協力するとともに、地域で上多度の歴史や文化などを教える機会を作り、子どもや親子が参加できる遊びの行事を行うなど、上多度地域全体が学びの場になる取組みを進めます。

施策3-3 若者が定住できる住宅・職等の確保

若者の定住を促進するために、若者が暮らしたいと思える「住宅」や「仕事」を確保していくことが必要です。

そのため、新たな居住者に提供可能な空き地・空き家を発掘するとともに、仕事の紹介・斡旋、地域での暮らしのアドバイスなど、定住に向けたサポートができる体制を整えていきます。

基本方針4 支え合い、助け合える安心・安全な地域づくり

施策4-1 防災・減災活動の実施

防災・減災の取組みにおいては、住民自らが自分や家族を守る「自助」、地域の住民同士が助け合って地域を守る「共助」の取組みが重要です。

そのため、地震や風水害などの災害について知り、災害が起きた時に、どこに、どのように避難するのが安全なのかをあらかじめ考え、それを防災マップにしたり、防災訓練や避難訓練を実施したり、危険な場所を改修したりする防災・減災活動に取り組みます。


施策4-2 交通安全・防犯体制の充実

子どもを交通事故や犯罪から守るため、地域ぐるみで見守りやパトロールなどの活動に取り組みます。

重点プロジェクトを考えました！

まちづくり計画案をもとに、各部会に分かれ、重点的に取り組むプロジェクトについて絞り込み、いつ？、どこで？、誰が？、何をしていくのか？・・・などを具体的に考えていきました。

◆総務部会

活動タイトル	地域住民の安全確保	
活動のねらい	◆災害時に自助、共助により安全に避難ができるようにします。	
活動内容	<p>①災害時の要支援者名簿の作成</p> <ul style="list-style-type: none">区長や民生児童委員が連携し、災害時に自力での避難が困難な高齢者や子どもなどの災害時要支援者の名簿を早急に作成し、災害時の安否確認や救助などに活用します。 <p>②避難場所の確認</p> <ul style="list-style-type: none">上多度地域は丘陵部から平地まで多様な地形条件になっており、災害時は地域によって被災状況が異なり、避難の対応も異なってきます。そのため、区ごとに災害に応じた避難場所を確認します。	



◆健康・福祉部会

活動タイトル	コミュニティスペースの構築
活動のねらい	◆子どもからお年寄りまでの多世代交流を図り、住民の健康増進につなげます。
活動内容	<p>①子どもの遊び場の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 町による整備なども含め、子どもの遊び場を確保し、地域住民のコミュニティスペースとしていきます。 <p>②多世代交流の軽スポーツの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 部会が中心となり、軽スポーツ（ペタンク、グラウンドゴルフ、クローケーゴルフ、ゲートボール）やラジオ体操、ウォーキング、紐結びなど、子どもからお年寄りまでが多世代で交流できる健康づくりの取組みを実施します。 チラシを作成し、回覧板などで参加者の募集などを行います。



◆文化・教育・商工部会

活動タイトル	ふるさと学習の実施
活動のねらい	◆三世代交流活動として、小学校の土曜授業を活用し、上多度地域の歴史や文化などを伝える機会を作ります。
活動内容	<p>①ふるさと学習の講師の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民の中からふるさと学習の講師となる人材を確保、育成していきます。 <p>②ふるさと学習の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治町民会議と小学校が連携しながら、上多度地域の歴史や文化、自然環境などを知り、学ぶためのふるさと学習を企画し、小学校で平成28年度からはじまる土曜授業の一環として、地域の人を講師にふるさと探訪などを実施します。 地域の小学生、PTA、老人クラブなど、三世代が参加する取組みにします。



◆安心・安全・環境部会

活動タイトル	家庭から、地区から、安心・安全まちづくり
活動のねらい	◆災害時に備えた自助・共助での安心・安全なまちづくりを行います。
活動内容	<p>①緊急時に備えた名簿づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 西小倉区での取組みを参考に、各区においても班を中心に住民の構成を調べます。 <p>②備品を揃える</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域によって被災状況は異なるため、区を中心に、災害時に必要な備品等を点検し、確保していきます。 <p>③防災勉強会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 伊勢湾台風の経験など、地域のお年寄りから災害時の記憶をお聞きし、今後どのように自助・共助で対応していくのかなどを考える勉強会を開催します。 <p>④防災マップの見直しと、地域安全マップの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 区ごとに地域内を点検しながら、安全な避難場所などを確認し、町と連携しながら、親しみやすい「漫画版防災マップ」を作成します。 交通安全に関心を持ってもらうため、交通事故の多い場所などを盛り込んだ「地域安全マップ」も作成します。



次回は検討会議の最終回！ まちづくり計画をまとめていきます！

次回（9月11日（金）午後7時～）は、第3回検討会議で検討した重点プロジェクトも盛り込んだ「上多度地域 まちづくり計画案」について検討していきます！